

教育・保育施設の供給体制の確保方策【2号・3号認定子ども】

南区

○ 確保の見込み

※2号については、資料1-1の②と③の合計。なお、幼児期の学校教育の利用希望が強いと想定される2号認定子ども(資料1-1の②)について、2号定員枠が不足する場合、確認を受けない幼稚園で受け入れ。

(単位:人)

			平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
			2号※	3号	2号	3号	2号	3号	2号	3号	2号	3号
量の見込み(a)			2,146	1,056	2,170	986	2,161	962	2,120	940	2,077	917
確保の見込み (意向調査)	特定教育・保育施設 〈認定こども園・ 保育所〉	市内	1,882	1,173	1,984	1,207	1,984	1,207	1,984	1,207	1,984	1,207
		市外へ	11 (和泉市11)	6 (和泉市6)	13 (和泉市13)	6 (和泉市6)	13 (和泉市13)	6 (和泉市6)	13 (和泉市13)	6 (和泉市6)	13 (和泉市13)	6 (和泉市6)
	(確認を受けない幼稚園)		585	617	650	685	722	722	722	722	722	722
	特定地域型保育事業		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	認可外保育施設 〈認証保育所〉		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	確保の見込み合計(b)			2,478	1,179	2,614	1,213	2,647	1,213	2,682	1,213	2,719
a-b (マイナスは0で記載)			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

○ 対応策

			平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
			2号※	3号	2号	3号	2号	3号	2号	3号	2号	3号
量の見込み(a)			2,146	1,056	2,170	986	2,161	962	2,120	940	2,077	917
確保の見込み合計(b')			2,478	1,179	2,614	1,213	2,647	1,213	2,682	1,213	2,719	1,213
供給不足量(a-b') (マイナスは0で記載)			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
対応策 〈特定教育・保育施設の受入拡大〉			/	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(参考)特定教育・保育施設 円滑化	0	0
----------------------	---	---

円滑化の活用は平成28年度まで